

# 交通事故被害者支援 リモートセミナー

## 脳外傷家族のリレートーク～裁判から介護まで～

### 脳外傷家族のリレートークそれぞれの高次脳機能障害 ～プロフィール～

お名前	事故年	当事者	自賠償 後遺障害等級	事故態様	備考
上田さん	2001年	母 (当時60代)	1級	同乗していた車が自損事故を起こし受傷。	症状固定時に高次脳機能障害の適切な診断書を作成できる医師がおらず苦労。裁判中は相手側保険会社から盗撮行為を受ける等した。
中村さん	2002年	息子 (当時20代)	7級	夜間に徒歩で道路横断の際、車にひかれた。	家族と本人の病識の乖離、高次脳機能障害特有の問題を何度も重ねてきた。
花木さん	2008年	息子 (当時小学生)	2級	幹線道路を徒歩で横断の際、車にひかれた。	学校生活や、社会に出るためのサポートが現在も続く。
門馬さん	2016年	妻 (当時50代)	1級	パートの帰りに自転車で道路走行中、路地から出てきた車にひかれた。	NASVAの療護センターで3年間入所した後、現在は自宅で介護。
山田さん	2017年	息子 (当時20代)	1級	本人が車を運転して自損事故を起こした後、車を降りて道路を歩いていたところ他の車にひかれた。後日、本人自身が少し酒を飲んでいたことが判明。	相手側の自動車保険からも、自身で加入の自動車保険からも、保険は支払わないと言われ、1年以上もの間、治療費は健康保険の自己負担分を支払う状況だった。

《日時》2024年2月25日(日)14:00～16:00

《聴講方法》会場聴講(JA共済ビル カンファレンスホール)13:30受付

または オンライン聴講

セミナー終了後、期間限定でYouTube配信いたします



### ★講師紹介

#### 【古田兼裕氏】

(交通事故弁護士全国ネットワーク 代表弁護士)

昭和48年 3月 東京大学法学部政治学科卒業  
昭和52年10月 司法試験合格  
昭和55年 4月 第32期司法修習修了  
第二東京弁護士会登録  
足立・ヘンダーソン法律事務所入所  
昭和55年10月 古田法律事務所設立  
昭和61年 1月 古田・羽鳥法律事務所組織変更  
平成 3年 9月 古田・秋山・田中法律事務所組織変更  
平成 9年 4月 古田総合法律事務所組織変更

#### 【森戸崇行氏】

(千葉県千葉リハビリテーションセンター  
ソーシャルワーカー、認定社会福祉士)

高次脳機能障害や脊髄損傷の支援、障害福祉サービスなど社会制度を活用したソーシャルワークの実践、情報発信や研究発表を多数手がけておられます。



一般社団法人

交通事故被害者家族ネットワーク

Traffic Accident Victims' Family Network